

当院における新型コロナウイルス陽性判明について

奈良県立医科大学附属病院

(令和4年7月11日(月)・12日(火)判明(最終報))

1. 経緯

7月11日及び12日にコロナ陽性が判明した当院職員2名と接触のあった職員10名に対してPCR検査を実施し、全て陰性であることを確認しました。

2. 当院の対応

今回の職員の陽性判明による院内感染は確認されなかったことから、当院では引き続き感染防止対策を徹底しながら、診療を継続してまいります。

(令和4年7月15日(金)判明(最終報))

1. 経緯

7月15日にコロナ陽性が判明した当院職員1名との接触状況調査を実施したところ、濃厚接触者及び念のための検査を実施する患者さん及び職員はいないことを確認しました。

2. 当院の対応

今回の職員の陽性判明による院内感染は確認されなかったことから、当院では引き続き感染防止対策を徹底しながら、診療を継続してまいります。

(令和4年7月19日(火)・7月20日(水)判明(第1報))

1. 経緯

当院から退院された患者さんに発熱があり、7月19日に当院外来でPCR検査を行った結果、コロナ陽性であることが判明しました。また、7月20日に当院から転院された患者さんについて、転院先でのPCR検査の結果、コロナ陽性であることが判明しました。この2名の患者さんへの感染経路は、現時点では不明です。

2. 当院の対応

当院における当該患者さんとの接触状況の調査を行ったところ、濃厚接触のあった患者さん2名と、念のため、当該患者さんと接触のあった職員に対してPCR検査を行い、感染拡大防止に努めてまいります。

なお、引き続き感染防止対策を徹底しながら、当院における診療は継続してまいります。

※ 本件問い合わせ先

奈良県立医科大学附属病院 病院経営部

電話 0744-22-3051 (代表) 内線 5210、3211